

(第1回変更) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和 4年 2月 16日
契約業者名	阪神高速技研(株)
契約業者の住所	大阪府大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル23階
業務の名称	料金收受業務支援システム運用管理及び構築業務(2021年度)
業務場所	
業務種別	(その他)
業務概要	システム利用者の補助・・・1式→1式 システム障害発生時の対応・・・1式→1式 業務支援機能の要件定義・・・1式→1式 入路開閉状況管理機能の追加・・・1式→1式 料金所被害状況写真の防災連携機能の追加・・・0式→1式 料金所補修に纏わる業務支援機能の基本設計・・・0式→1式
業務期間(自)	令和 3年 3月 15日
業務期間(至)	令和 4年 3月 31日
契約金額	29,931,000 円
変更金額	18,194,000 円 増
変更後の契約金額	48,125,000 円
変更理由	別紙のとおり

※金額は、税込みである。

変更契約理由書

人事業務支援システム再構築検討業務（2021年度） 第1回変更

本契約

の期間内において、料金收受業務支援システムにかかる既存の機能 改善 等を する必要が

生じたため、業務計画書 第5章 を以下のとおり変更する契約を行うものである。

第5章 業務内容

（変更前）

5-1-1

システム利用者の補助

円滑に料金收受業務支援システムを利用できるよう、人事異動や組織変更・新規路線供用等に伴うマスタ修正、iPad端末のOS更新対応、利用者からの問合せ対応等のシステム保守を行う。また、既に公開リリースしている構成システムにおいて、利用者の要望や新たに生じた改善点・課題に対して、改良に向けた調査及び変更仕様の定義を行う。

（変更後）

5-1-1

システム利用者の補助

円滑に料金收受業務支援システムを利用できるよう、人事異動や組織変更・新規路線供用等に伴うマスタ修正、iPad端末のOS更新対応、利用者からの問合せ対応等のシステム保守を行う。

また、既に公開リリースしている構成システムにおいて、利用者の要望や新たに生じた改善点・課題に対して、改良に向けた調査及び変更仕様の定義を行う。

なお、システム利用者の補助作業については、別途担当者と協議の上、決定する。

（変更前）

5-1-2 システム障害発生時の対応

システムを構成するソフトウェアやネットワーク等のインフラストラクチャの障害に対する原因調査及び復旧作業を行う。

（変更後）

5-1-2 システム障害発生時の対応

システムを構成するソフトウェアやネットワーク等のインフラストラクチャの障害に対

する原因調査及び復旧作業を行う。

なお、システム障害発生時の対応 については、別途担当者と協議の上、決定する。

(変更前)

5-2-1 業務支援機能の要件定義

料金收受業務を支援する機能の追加に向けて、以下のカテゴリの要件定義と仕様策定を行う。

- ・レーン運用に纏わる業務支援
- ・料金所補修に纏わる業務支援
- ・1号環状線（北行）リニューアル工事に伴う特設情報の提供

(変更後)

5-2-1 業務支援機能の要件定義

料金收受業務を支援する機能の追加に向けて、以下のカテゴリの要件定義と仕様策定を行う。

- ・レーン運用に纏わる業務支援
- ・料金所補修に纏わる業務支援
- ・1号環状線（北行）リニューアル工事に伴う特設情報の提供
- ・2020年度に要件定義を行った「入路開閉状況管理機能」（※ 2021年度要件定義による変更）
- ・料金所被害状況写真の防災連携機能

(変更前)

5-2-2 入路開閉状況管理機能の追加

2020年度に要件定義を行った「入路開閉状況管理機能」を追加実装する。

(変更後)

5-2-2 入路開閉状況管理機能の追加

2021年度に要件定義を行った「入路開閉状況管理機能」を追加実装する。

(追加)

5-2-4 料金所被害状況写真の防災連携機能の追加

2021年度に要件定義を行った「料金所被害状況写真の防災連携機能」を追加実装する。

5-2-5 料金所補修に纏わる業務支援機能の基本設計

2021年度に要件定義を行った「料金所補修に纏わる業務支援機能」を基本設計する。

以上